



秋の終わりに植えた水仙やチューリップの球根の発芽や成長が例年より遅く、今年は本当に寒いのだなあと感じていましたが、ようやく少しずつ気温も緩み始め、春の訪れを感じられるようになりました。間もなく、東日本大震災から2年を迎える被災地の方々に思いを寄せつつ「ひとりの小さな手 通信 第10号」をお届けします。

2月に、気仙沼でカキの養殖をされている畠山重篤さんという方の講演を聴く機会がありました。畠山さんは、森林と川と海の関わりを考えて「森は海の恋人」という活動を続け、森林文化賞や国連のフォレストヒーローを受賞されている方です。

東日本大震災では、気仙沼だけで1000人以上の方が亡くなりましたが、畠山さんもお母さまを亡くされ、畠山さんの住む集落では、52戸中44戸が流され、高台に残った畠山さんの家には近所の家というものが全くなくなってしまったそうです。仮設住宅で暮らしている方々が全て高台に移転するためには土地整備が必要で、まだ2、3年はかかるということでした。

カキの育つ海の水を守るためには、森林の豊かな土、健康な川を守らなくてはならず、潮の流れによって、世界の川と日本の海はつながっているという壮大な畠山さんのお話を伺い、改めて、自然の中で生かされている自分が今なくてはならないことは何なのだろうかと考えました。

全て流されてしまった気仙沼のカキ養殖場も、様々な方面からの支援を受けつつ、再生への歩みを続けていらっしゃるのと、私たちも、被災地の方々に心を寄せて祈りつつ、子どもたちの未来に豊かな自然を残す道を考え、一人ひとりにできる小さなことを続けていきたいと思います。

### 「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど

それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる

ひとりの小さな目 何も見えないけど

それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える

ひとりの小さな声 何も言えないけど

それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える

ひとりで歩く道 遠くてつらいけど

それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる

ひとりの人間は とても弱いけど

それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

## ◇報告

### ○クッキー&チョコレート作り

教会学校の子どもたちと保護者の方たちで、被災地に送るクッキー作りを続けています。教会学校の子どもたちも楽しみながら、毎回違うレシピでかわいいクッキーを焼き、被災地の方々に喜んでいただいています。被災地の方々からも、心温まるお礼のメッセージをいただき、こうしたよい交わりができることに心より感謝です。

また、2月には、教会学校のアンデレクラスで、大瀧先生ご指導のもと、ヴァレンタインチョコレート作りが行われ、被災地にチョコレートを送りました。

- 12/1 (土) 子ども8名 おとな8名 参加  
型抜きクッキー、スノーボール
- 1/12 (土) 子ども7名 おとな7名 参加  
へびクッキー、くま&パンダクッキー
- 2/10 (日) アンデレクラス 16名 参加  
大瀧先生手作りのドライフルーツを使ったマンディアン

### ○手作りデコパージュ石けん

1月末から、教会学校アンデレクラス、教会の有志の方々と、手作りのデコパージュ石けん作りをしています。石けんを使い切る最後まで柄が残る加工で、かわいいデザインの石けんが、たくさんできています。

教育館1階で、被災地支援チャリティーとして、1個100円で販売していますので、どうぞ、お手にとってみてください。

## ◇支援物資の発送、支援金の送付

- 12/3 (月) 陸前高田 ほっとカフェへ  
手作りクッキー Xmas マグカップ、紙ナフキン
- 12/18 (火) 仙台へ  
くつ下セット、お菓子
- 12/25 (火) 陸前高田 ほっとカフェへ  
雑貨、カレンダー30冊
- 1/12 (土) ・陸前高田 ほっとカフェへ  
手作りへびクッキー  
・原町聖愛保育園へ  
手作り動物クッキー
- 1/17 (木) 陸前高田 ほっとカフェへ  
手作りパウンドケーキ3本
- 2/10 (日) ・陸前高田 ほっとカフェへ 手作りチョコレート  
・仙台へ 手作りチョコレート  
・原町聖愛保育園へ 手作りチョコレート  
手作り石けん

○岩手県 千厩子羊幼稚園へ 新園舎献園のお祝い 10,000円

震災で大きな被害を受けた千厩幼稚園は、子どもたちに安全な環境も整えるために新しい場所に園舎を建設し、新たな歩みを始められました。

献園式では、昨年3月のチャリティーコンサートで演奏して下さった千厩幼稚園出身の香川真澄さんの演奏もあり、恵まれた時を過ごされたそうです。

○野毛山キリストの教会より

クリスマス献金として皆さんから献げられた献金から被災地へ送らせていただきました。

鹿島栄光教会

原町聖愛保育園 原町教会

陸前高田 仙台

合計 32万円

## ◇今後の予定

○ 第8回 東日本大震災復興支援

### チャリティーコンサート

2013年3月10日(日) 13:00開場 13:30開演

入場料 500円

出演 ピアノ 高橋雅代

バイオリン 永瀬成美 小森陽子

ソプラノ 勝 直美

テノール 遠藤桂一郎

曲目 白鳥 くまばちの飛行 カッコウ 猫の二重唱 他

東日本大震災から2年を迎えようとするこの日、素敵な音楽に満ちる礼拝堂に集い、皆さんと共に被災地に心を寄せ、祈りを捧げたいと思います。

子どもも大人も楽しめる馴染みのある曲がたくさん演奏されます。また、当日は、手作りケーキや手作り石けんの販売も行います。ぜひ、足をお運びください。

チケットの前売りは、幼稚園事務所にお尋ねください。

次回 第9回 チャリティーコンサート

2013年11月17日(日)の予定 (変更になりました。詳細は後日)



野毛山キリストの教会

ひとりの小さな手プロジェクトのみな様

主の聖名を賛美いたします。  
いつもみな様の温かいお心が伝わるご支援をいただきまして、私たちは本当に慰められております。(職員まで申し訳ございません。といいつつも、いつも先生方も子どもと一緒に喜んでいきます。すみません。)

この度いただきました石鹸は、豊富な柄に先生方も嬉しい迷いをしていました。手に取ってどのように作られて、濡らしたらどうなるのだろうと話していましたが、結論は「もったいないので飾っておく」ということのようなのでした。(他の石鹸でしっかり手を洗って、予防対策してもらわなくちゃ…。) このように、先生方の笑顔をも引き出してくださる皆様のご配慮に心から感謝しております。

震災から間もなく3年目を迎えようとしていますが、急激に改善されることは何もなく、またこの状況がいつまで、との期限もないことでの閉塞感はいくらも続くのではないかと思います。しかし、私たちは幼子の育ちを日々間近でみることができて、そこに未来を感じることが出来ます。このことは仕事というだけでなく、各自の生きる喜びに繋がっているのではないかと思います。感謝して。

2013年2月18日

〒975-0005 福島県南相馬市原町区二見町 1-80-1  
社会福祉法人ちいるば会  
原町聖愛保育園 園長 遠藤美保子



子ども達は、わくわくしながら先生の手元をみながら待っています。



ありがとう みなさんと直接お会いすることはできませんが、子どもたちもとても親しみを感じているようです… とお手紙の最後にありました。

うれしいですね。 私たちもおともだちですよ。

幼稚園を卒園されるマーガレット組さん

今後も幼稚園のホームページの「ひとりの小さな手プロジェクト」をご覧ください。そして、このことを忘れずに心にとめていただければと思います。

発行 2013年3月7日

ひとりの小さな手プロジェクト

事務局 〒2200032 横浜市西区老松町30地

野毛山キリストの教会

野毛山幼稚園

根岸ひろみ

内田幸子

諏訪姿貴